

幼い子向け？ いえいえ、生そのものの機微がおどりだす、それがアンデルセン作品！

アンデルセンショートセレクション

人魚姫

訳 木村由利子

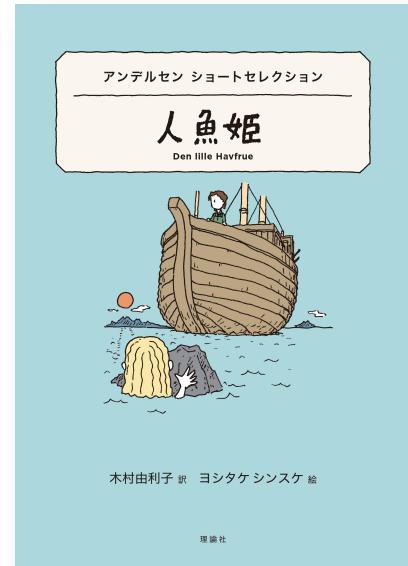
絵 ヨシタケシンスケ



対象年齢 小学校高学年くらいから
定価 1,430円(税込)
ページ数 p215
サイズ B6
ハードカバー
ISBN 978-4-652-20701-7
発売 2026年1月20日

「近代童話の確立者」ともよばれ、
百か国以上の言語に翻訳され愛されている
デンマークの作家・アンデルセン。
美しいだけでなく、自身のドラマティックな
経験をも感じさせる原著の、
生の機微溢るる味わいをそのままに。

アンデルセン作品は百か国以上で翻訳され、二百年近く経った今も
読み継がれている。自伝で「私の生涯は美しい童話のようだ」とあるが、
その人生は実にドラマティック。作中にもそれが多く滲み出ている。
「恋人たち」には初恋の女性との実らなかつた恋、その決着が。
「影」には生涯こだわった人間関係の歎きが。
日本では幼児向けとして親しまれる作品も多いが、
「童話」枠に留まれない多面的な魅力を本著でぜひ知ってほしい。



理論社

◀ 表紙

「これだけが世界だと思ってるの？」

美談？ たわごと？
その続編はあなたが名作が
スラスラよめる！
世界文学航行へ
お連れします

木村由利子 訳 ヨシタケシンスケ 絵

理論社

◀ オビ

豆つぶの上にねた お姫さま Prinsessen på ærten	こんな夫婦で いられたらなあ… (憧れ…) Hvad fatter gar, det er altid det rigtige	お父ちゃんのいうことは 間違いない Nissen hos spækkekeren	食料品店のニッセ Ole Lukøje	お眠りオーレ Skyggen	影 Den lille havfrue
「はだかの王様」 で知られる おはなし Kejsernes nye klæder	アンデルセンの 初恋に まさかの結末 Kjærestefolkene	恋人たち Den lille Idas blomster	イーダちゃんの花 Den grimme ælling	みにくいアヒルの子 Den grimme ælling	村上春樹氏が スピーチで 触れたおはなし Den lille havfrue

ハンス・クリスチャン・アンデルセン Hans Christian Andersen

1805年デンマーク・オーデンセに生まれる。

大学退学後、めざしていた舞台での成功は手にできなかったものの小説『即興詩人』で名声を得る。

また「親指姫」などをふくむ『こどものための童話集』で童話作家としても注目をあび近代童話の確立者ともよばれる。

生涯で156編もの童話を書き、100か国以上の言語に翻訳され愛されている。1875年没。

アンデルセンの
自伝的
おはなし